



AD種目・AG種目

2027年度からの競技会使用楽曲について

～事前申告制度の開始前参考資料～



※ 詳細な運用方法は、決まり次第あらためてお知らせします

2026年7月



市販楽曲を利用する際に必要な確認

市販の音楽CD、ダウンロード購入音源、音楽配信サービス等により、一般向けに提供されている録音済みの音源を使って演技用アレンジする場合は、以下の確認が必要です。

楽曲側の確認（著作権）

JASRAC「J-WID」やNexTone作品データベース等で、作詞・作曲・出版社・管理状況を確認します。編集・編曲等については、管理団体または権利者の確認が必要です。

JASRAC「J-WID」

<https://www2.jasrac.or.jp/eJwid/>

音源側の確認（著作隣接権）

市販CD・配信音源を使う場合は、レコード会社等の著作隣接権の許諾が関係します。日本レコード協会の「音源利用許諾窓口一覧」等を確認します。

日本レコード協会「音源利用許諾窓口一覧」

<https://www.riaj.or.jp/leg/list/>



市販楽曲を利用する際の問題点

許諾が必要な市販楽曲を無断で利用することは、著作権法に違反するおそれがあります。

市販楽曲の利用(アレンジ)は、下記のとおりハードルが高く、
大会直前では間に合わない可能性もあります。

- ・申請先が複数になる
- ・回答に時間がかかる
- ・費用が発生する(曲により)
- ・権利者からの許諾が得られない場合もある

当連盟では、市販楽曲の利用以外をお勧めいたします(P4～参照)



市販楽曲以外の主な選択肢

市販楽曲以外にも、準備しやすい方法があります。まずは4つの種類を確認しましょう。

①

著作権が切れた楽曲

楽譜をもとに、演技用にアレンジ・演奏・録音して作成する方法です。

②

著作権等フリー楽曲

使用規約を確認したうえで、編集・使用する方法です。

③

生成AIによる オリジナル楽曲

生成AIサービスを活用し、演技時間やテーマに合わせて新たに作成する方法です。

④

ライセンス楽曲

競技・舞台・動画等での利用を想定した音源サービスから入手する楽曲です。



競技会で使う音楽の主な選択肢

① 著作権が切れた楽曲

権利の保護期間が終了(権利者の死後70年が経過)した曲が対象となるパブリックドメイン(著作権が消滅している)楽譜を使い、演技用にアレンジ・演奏・録音を行います。

主なサイト例

IMSLP / Petrucci Music Library
Musopen
Mutopia Project

準備の流れ

- 1 楽譜を探す
- 2 編曲・演奏・録音 ※1
- 3 競技用に編集

使用前チェック

- ✓ 楽曲の著作権保護期間が切れているか確認
- ✓ 既存録音を使う場合は「録音自体の権利」も確認
- ✓ 編曲者・演奏者・録音者の扱いを明確にする

※1 ご自身での編曲、演奏、録音が難しい場合にはAIでの作成方法もあります。
詳しくはP7「生成AIによるオリジナル楽曲」をご覧ください。



競技会で使う音楽の主な選択肢

② 著作権等フリー楽曲

BGMサイトから入手し、規約の範囲で編集・使用します

主なサイト例

DOVA-SYNDROME
OtoLogic
甘茶の音楽工房
BGMer
Audiostock
Artlist

準備の流れ

- 1 音源検索
- 2 利用規約確認
- 3 ダウンロード
- 4 編集して使用

使用前チェック

- ✓ 大会・イベントでの使用が可能か
- ✓ 編集・カット・テンポ変更が可能か
- ✓ 配信・動画公開で使えるか
- ✓ クレジット表記が必要か

※ 「フリー」でも条件は音源ごとに異なるため、使用前に必ず規約を確認しましょう。



競技会で使う音楽の主な選択肢

③ 生成AIによるオリジナル楽曲

演技時間・テーマ・テンポに合わせて新規に作成します

主なサイト例

Suno ※1
SOUNDRAW
AIVA
Udio

準備の流れ

- 1 条件を入力 ※2
- 2 楽曲生成
- 3 採用曲を選ぶ
- 4 必要に応じ編集

使用前チェック

- ✓ 商用利用・イベント利用が認められるプランか
- ✓ 生成曲の権利・利用範囲を確認
- ✓ 既存曲に似すぎていないか注意
- ✓ 大会配信・SNS利用の可否を確認

※1 Suno AI MUSIC. <https://suno.com/discover>

※2 著作権が切れた楽曲(P5参照)の音源データを使用してAIに読み込ませる方法もあります。
この場合は生成AIに使用しても問題のない音源データをご利用ください。

短時間で雰囲気合う曲を作りやすくおすすめです。利用規約と有料プラン条件の確認もしましょう。



競技会で使う音楽の主な選択肢

④ ライセンス楽曲(ClicknClear)

競技・舞台・動画利用を想定した音源サービスから入手し、編集・使用します

準備の流れ

- 1 用途に合う曲を選ぶ
- 2 ライセンス確認
- 3 購入・契約
- 4 演技用に編集

使用前チェック

- ✓ 競技会・イベント会場で使えるか
- ✓ 動画配信・アーカイブ利用が含まれるか
- ✓ 編集・尺調整が可能か
- ✓ ライセンス証明を保存する

ClicknClear（クリックンクリア） <https://www.clicknclear.com/ja>

※ 曲の編集等が可能な実務的な楽曲が多くあります。



ジャパンカップ2027に向けたロードマップ

ジャパンカップ2027全国大会まで「音楽を見直す期間」として活用してください

1

2026年7月～

周知開始
権利の基本を理解

2

2026年後半～

候補曲の検討

3

2027年5月～

JC予選大会開始

4

2027年10月～

JC全国で事前申告開始

5

本格運用へ

対象大会での申告
提出方法は決定後案内

※ JC予選大会では事前申告はありませんが、著作権をクリアした楽曲の使用を強く推奨します。
※現在使用している楽曲の「入手先」「編集内容」「利用条件」「許諾・証明の有無」を整理しておきましょう。
2028年度以降の大会におきましても順次適用していく予定です。



申告をお願いする予定の競技会

対象・詳細は今後の案内でご確認ください

スズキジャパンカップ2027

全日本総合エアロビック選手権 全国大会
Day1：AD種目／Day2：AG種目



事前申告予定の内容と時期

楽曲データの提出とあわせて、権利許諾状況・利用条件の確認状況を申告いただく予定です。
市販楽曲を使用される場合は、許諾の可否が確認できる書面をご提出いただきます。
申請時期につきましては最終の予選大会実施後となります。

※JOCジュニアオリンピックカップ2028も適用予定です。



参考情報

確認先の例です。利用内容によって申請先・必要な許諾は異なります

JASRAC

作品データベース「J-WID」／利用許諾手続き

<https://www2.jasrac.or.jp/ejwid/>

NexTone

作品データベース／利用申請に関する案内

<https://search.nex-tone.co.jp/terms?1>

日本レコード協会

音源利用許諾窓口一覧

<https://www.riaj.or.jp/leg/list/>

文化庁

著作権を学ぶ

<https://www.bunka.go.jp/seisaku/chosakuken/seidokaisetsu/index.htm>

※本資料は一般的な注意喚起です。個別の楽曲・音源の権利処理については
各権利者・管理団体・専門家に確認をお願いいたします。